

教職員向け

L-Gate活用テクニック アイコン登録

Windows / Chromebook / iPad

L-Gateのアイコンをデスクトップやシェルフ、
ホーム画面に配置して、
スムーズに授業を始めましょう。

モバイルデバイス管理システムMDMを使用して
アイコンを配信することも可能です。
別紙をご参照ください。



2022年4月現在の情報をもとに作成しています。



L-Gate



L-Gateをシェルフに登録して、スムーズに授業を始めましょう。

SSOユーザー 例) <https://example.l-gate.net/>

ローカルユーザー 例) <https://example.l-gate.net/login>



1

L-GateのURLを確認します。
ChromeブラウザでL-Gateを開きます。

2

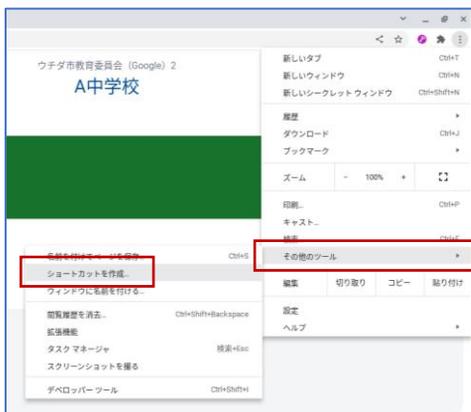
ブラウザ右上の「…」をクリックし、
「その他のツール」「ショートカットを作成」の順に
押下します。

3

画面の隅のランチャーボタンをクリックします。
アプリとショートカットが表示されたら、
L-Gateのアイコンを右クリックします。

4

画面の隅のランチャーボタン「○」をクリックします。
アプリとショートカットが表示されたら、
L-Gateのアイコンを右クリックします。

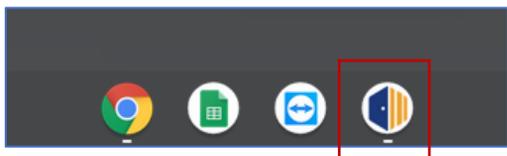


5

「シェルフに固定」をクリックします。

6

「L-Gate」ショートカットが登録されていることを
確認しましょう。



L-Gateはお気に入りにも登録しておくとも便利です